

アミティーザ®カプセル24 μ g を服用される患者さんへ

お薬の特徴と
正しい服用方法について
お話しします！



慢性的な便秘は、適切な治療が大切です

便秘の原因はさまざまですが、慢性的に続いている便秘（慢性便秘症）の多くは、腸や肛門がうまく働かず、便が排泄されるのに時間がかかることによって起こります。

便秘の状態が長く続くと、仕事の生産性や日常の活動性が低下して、生活に支障を与える原因となります。また、腸の病気が原因で便秘が起こっている場合もあります。慢性的に便秘で困っている場合は、自分だけで判断せず、医療機関で適切な治療を受けることが大切です。

医療機関では、患者さんの状態を考慮し、適切な薬を選択しながら治療を進めていきます。

治療
メモ

便の水分量が少なくなるほど、便は硬くなります

健康的な便の70～80%は水分です。しかし、腸管にとどまる時間が長くなると、水分が腸に吸収されてしまい、便はどんどん硬くなり排泄しにくくなります。こうした状態を改善するには、便中の水分を増やし、便を排泄しやすい状態に近づけることが大切です。



便の水分量

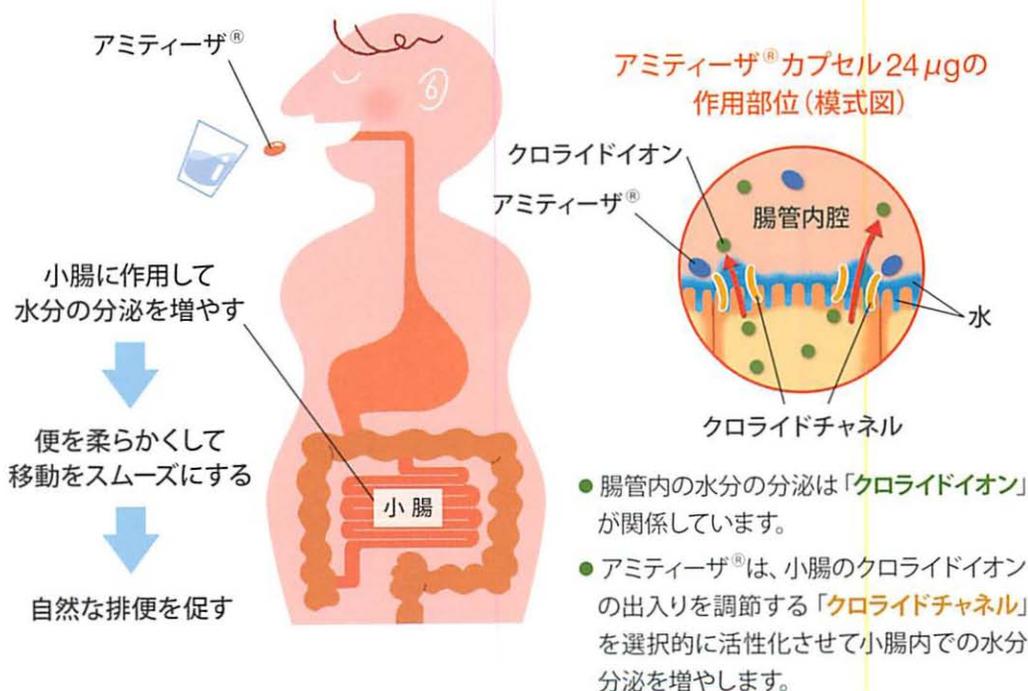


アミティーザ[®]カプセル 24 μ g は 新しい作用で自然な排便を促します

アミティーザ[®]カプセル24 μ gは、「クロライドチャンネルアクチベーター」と呼ばれる新しい作用の慢性便秘症の治療薬です。

このお薬は、小腸に作用して水分の分泌を増やすことで、便を柔らかくして腸管内の輸送能力を高め、自然な排便を促します。

アミティーザ[®]カプセル 24 μ g の作用と効果



アミティーザ[®]カプセル24 μ gの服用方法

服用方法

- アミティーザ[®]カプセル24 μ gは、1回1カプセルを1日に2回、朝食後と夕食後に服用します。
- 空腹時は避け、必ず食後(30分以内)に服用してください。



薬をシートから取り出し、食後にコップ1杯(200mL程度)の水またはぬるま湯と一緒に服用してください。

なお、医師から水分摂取の制限を指示されている方はその指示に従った飲み方をしてください。



症状によっては、1カプセルを1日1回、朝食後または夕食後に服用する場合があります。飲み方は必ず医師または薬剤師の指示に従ってください。



Q 食後に服用するのはなぜですか？

A 空腹時に服用すると、吐き気が出やすくなります。食後に服用することで、吐き気が出にくくなりますので、必ず食後に服用してください。

Q 薬を飲み忘れた場合はどうしたらよいですか？

A 服用し忘れた場合は、次の服用時間に1カプセルを服用してください。

決して2カプセルを一度に服用しないでください。



Q 1日1カプセルを服用する場合、朝食後と夕食後、どちらに服用するとよいですか？

A 医師または薬剤師の指示が特にない場合、夕食後の服用をおすすめします。一般的に夕食のほうが朝食より食事の摂取量が多いため、吐き気を少なくできることが期待できます。

アミティーザ[®]カプセル 24 μ g の 副作用と注意点

主な副作用

主な副作用として、下痢をしたり、吐き気やむかむかする感じ（悪心）がしたりすることがあります。

気になることがありましたら、早めに医師や看護師、薬剤師に伝えてください。



下痢



吐き気（悪心）

服用できない方

次の方はこのお薬を服用できません。該当する方は必ず、医師や看護師、薬剤師に伝えてください。

- 妊娠している方・妊娠している可能性がある方
- 腫瘍やヘルニアなどによる腸閉塞がある方・疑われる方
- 以前にこのお薬を服用して、かゆみや発疹などのアレルギー症状が出たことがある方

守っていただきたいこと

このお薬は、毎日服用することが大切です。

自己判断で服用を中止したり、服用する回数を減らしたりすると、便秘が悪化することがあります。必ず、医師または薬剤師の指示どおりに服用を続けてください。

気になることがありましたら、早めに医師や看護師、薬剤師に伝えてください。



その他、分からないことや確認したいことがありましたら、医師または薬剤師にご相談ください。

アミティーザ®カプセル24 μ gを
服用される患者さんへ



スマホサイトのご案内



スマホサイト

アボット ジャパン株式会社では、アミティーザ®カプセル24 μ gを服用される患者さんに向けた専用のスマホサイトをご用意しております。服用に役立つ情報を紹介していますので、ぜひご利用ください。

URL: sp.onakanohanashi.com/huku_navi/

◀ こちらのQRコードからアクセスしていただけます